事例No.	937
公表年度	R1
団体の属性	都道府県
団体名	長野県

事例区分	行政改革

タグ	・組織改革 ・（行政改革）業務の効率化 ・ICT

事例種類	生産性の向上とワークライフバランスの推進

事例内容・タイトル

長野県企業局の「しごと改革・働き方改革」

出典

人口減少社会等における持続可能な公営企業制度のあり方に関する研究会

長野県企業局の「しごと改革・働き方改革」について

長野県企業局

生産性の向上とワークライフバランスの推進等を図り、職員が生き生きと働き、自ら働き方と時間をマネジメントできる「柔軟で俊敏な組織」へ転換するため、「しごと改革・働き方改革推進本部」を設置（H30.10)

モバイル端末を活用したフリーアドレス化による職場環境の改善

○取組の成果
　全職員が参画し、職場環境の抜本的な見直しを進め、モバイル端末を活用した執務スペースのフリーアドレス化やWi-Fi環境の整備、ペーパーレス化などに積極的に取り組んだ。


after




before

職員一人ひとりが経営に参画し、意識を醸成する経営会議の開催

○目　的　　本庁、現地機関を問わず、職員一人ひとりが経営の視点を持って業務に取り組めるようにするもの
○成　果　　公営企業管理者、本庁課長、現地機関の長を構成員とし、ＴＶ会議を活用しながら定期的（月１回程度）に開催
　　毎月の業務報告や課題の共有のほか、政策の方向性の決定と予算化の迅速化などが図られた。

専門的な知見を持つ人材の確保と育成

○職員の出身校への働きかけ、大学・高校（工業）訪問資格、インターンシップの実施（H27～）
○企業局電気職の技術研修会の開催（OBの技術指導員による指導）、近隣県との技術交流会を開催（H28～）

モバイルPCの新たな導入とペーパーレス化を徹底することで、企業局執務室内の**紙文書を４０％以上削減**し、書庫・脇机をできる限り廃して**新たな空間を創出**

●整備期間：H30.9～H31.1 ※公募型プロポーザルにより民間の優れた提案を採用。企画振興部、総務部、林務部と連携

エリア１　フリーアドレス・エリア

- **フリーアドレスの全面導入**
  - ・職員の配席を機動的に変化させながら、プロジェクトの推進やOJTを実施することで、企業局内でのチーム力を強化
- **テレワークの推進**
  - ・モバイルPCの導入、Wi-F環境の整備、スマートフォンの職員への配付（令和元年度～）により、全職員が出張中、自宅等でテレワークを実践
- **机回りの書類・私物の整理**
  - ・書類を共有書架に、私物をポスト機能を有する個人ロッカーに収納、個人ごとのごみ箱の廃止

エリア３　マネジメント・エリア

- **管理者室内の会議・応接スペースの分離**
  - ・経営会議の定期的な開催やWEB会議による随時の開催による意思決定の可視化

エリア４　レセプション・エリア

- **来庁者のための対応窓口の明確化、打合せができるスペースの確保によりホスピタリティを向上**

その他の取組

- **健康経営に資する動線確保や机・椅子の導入**
- **信州の木を活用しＰＲ　など**

エリア２　イノベーション・エリア

①　ミーティング・エリア

- **電子黒板等を活用したペーパーレス会議やWEB会議の実施**
  - ・電子黒板、タブレット、モバイルPCを活用し、課や係を超えた横断的な打合せや災害対応に利用
- **スタンドアップ・ミーティングの実施**
  - ・会議時間の短縮、業務効率化のため、スピーディな情報伝達や短時間の打合せに利用

②　ロックイン・エリア

- **職員が一人で集中して業務ができる空間を新設し、執務効率を向上**

③　FIKA※(フィーカ)・エリア

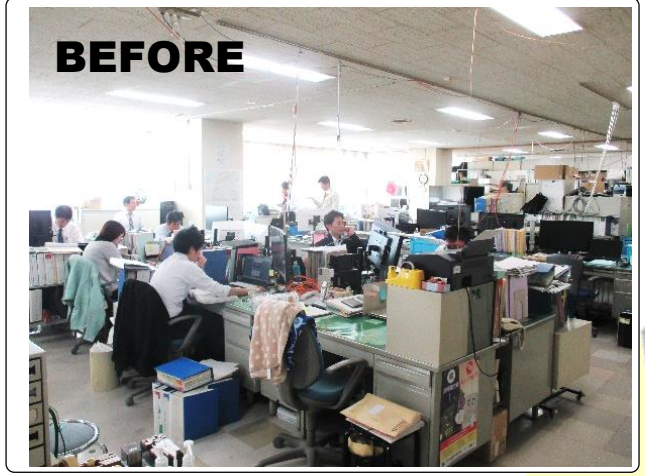
- **リラックスした打合せスタイルでコミュニケーションを活性化し、柔軟でイノベーティブな　発想を誘発**

FIKAとは

同僚や友人とコーヒーなどを飲みながらコミュニケーションをとるスウェーデンの生活習慣。
⇨ON/OFFのメリハリをつけ、集中力を高めることで実質的な労働時間を縮減

オフィス・リニューアル／4つのエリア整備

長野県企業局



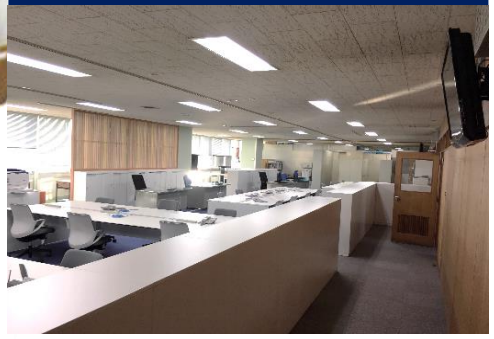
AFTER



フリーアドレス・エリア



レセプション・エリア



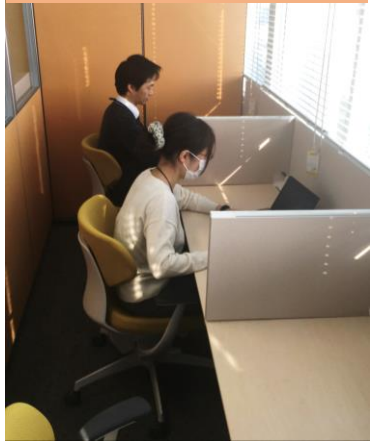
マネジメント・エリア



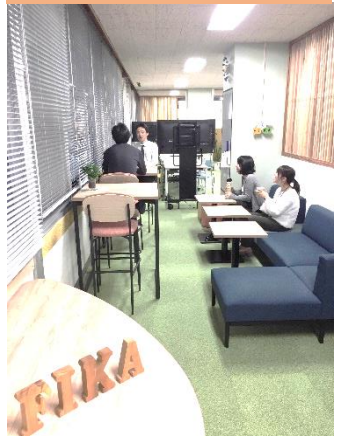


イノベーション・エリア

ロックイン・エリア



FIKA・エリア



ミーティング・エリア



企業局職員を対象としたオフィスリニューアルに関するアンケート調査について

長野県企業局

項目	改修前	改修後
調査実施期間	2018年11月16日～11月28日	2019年1月28日～1月31日
回答者数	企業局職員　26名	企業局職員　26名
調査方法	コクヨ株式会社のアンケートツール 「オフィスサーベイ」 の基本設問項目を利用し、一部追加設問を設定してオンラインによるアンケート調査を行った。	
質問内容	・オフィス環境の満足度 ・働く場所や業務内容の現状と将来像 ・改修後に導入したツールや働き方の変化について　等	

アンケート結果の概要

42項目中38項目で満足度が向上（うち19項目で30%以上UP↑）
特に右の４項目では満足度100%を達成

・オフィスの働きやすさに関する満足度
・デスク上でのコミュニケーションに関する満足度
・オフィスデザインに関する満足度
・上下コミュニケーションに関する満足度

■総合評価について

改修前
オフィスの働きやすさ：満足度69.2%

↓ **満足度　30.8% UP↑**

改修後
オフィスの働きやすさ：**満足度100.0%**
全職位・職種・部門において100%を達成課長級、係長級、電気事業課で大幅に改善

満足度向上のほか、働く環境の重要性についても職員の理解が向上した

■コミュニケーションの変化について

自席にとらわれない働き方の浸透
（職員の73.1%が業務によって働く場所を使い分けるようになった。）

↓

コミュニケーションの活性化
（部門間コミュニケーション満足度30.8% UP↑）

↓

意志決定・対応の迅速度UP
（職員の81%が「意思決定・対応の迅速化」を実感）